



2021年11月11日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 S I G グ ル ー プ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 石 川 純 生  
(コード番号：4386 東証第二部)  
問 合 せ 先 経 営 企 画 室 長 上 條 一 行  
(TEL. 03-5213-4580)

2022年3月期第2四半期累計期間（連結・個別）の業績予想と実績との差異  
および通期（連結・個別）の業績予想の修正、ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年8月12日に公表した2022年3月期第2四半期累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）の連結業績予想および2021年5月13日に公表した2022年3月期第2四半期累計期間の個別業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2021年8月12日に公表した2022年3月期通期（2021年4月1日～2022年3月31日）の連結業績予想および2021年9月15日に公表した通期個別業績予想、ならびに2021年5月13日に公表した配当予想を修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期業績予想と実績との差異

(1) 2022年3月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績との差異（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,226	百万円 94	百万円 131	百万円 87	円 銭 15.40
実績値（B）	2,341	137	172	129	22.65
増減額（B－A）	115	42	41	42	
増減率（%）	5.2	44.8	31.5	48.3	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2021年3月期第2四半期）	—	—	—	—	—

（注）当社は、2021年3月期において、連結財務諸表を作成していないため、対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 2022年3月期第2四半期(累計)個別業績予想と実績との差異(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,226	百万円 94	百万円 131	百万円 87	円 銭 15.40
実績値(B)	2,341	138	135	91	16.07
増減額(B-A)	115	43	4	4	
増減率(%)	5.2	46.3	3.4	4.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	2,102	114	112	75	13.46

(3) 第2四半期業績予想と実績との差異の理由

当第2四半期累計期間(連結・個別)につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響など、市場環境は不透明な状況が続きましたが、当社におきましては半導体業界における旺盛な需要による電子部品実装装置関連の開発や、公共系のDX化推進関連のシステム開発などを中心に売上高は当初予定より堅調に推移し、前回業績予想を上回る結果となりました。また、利益面では増収に伴う増益分に加え、受託案件の増加等による利益率改善の傾向や、一部販管費の下期への先送りによる売上原価の減少により前回発表予想を上回る結果となりました。

2. 通期業績予想数値の修正

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,700	百万円 304	百万円 347	百万円 231	円 銭 40.69
今回修正予想(B)	4,930	359	400	266	46.60
増減額(B-A)	230	54	53	35	
増減率(%)	4.9	18.0	15.4	15.2	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	—	—	—	—	—

(注) 当社は、2021年3月期において、連結財務諸表を作成していないため、対前期増減率の記載をしておりません。

(2) 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,711	百万円 147	百万円 142	百万円 98	円 銭 17.34
今回修正予想（B）	2,767	176	170	113	19.87
増減額（B－A）	56	28	28	15	
増減率（％）	2.1	19.2	20.0	15.4	
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	4,397	325	321	239	42.44

(3) 通期業績予想数値の修正の理由

通期連結業績予想につきましては、売上高は第3四半期以降も概ね堅調に推移するものと見込んでおります。利益面では、上期より先送りされた販管費等の増加が一部発生いたしますが、当初予想を上回る見込みであります。

また、当社は2021年10月1日より持株会社体制へと移行しており、第3四半期以降は当社の100%子会社である株式会社SIGへ、当社のシステム開発事業及びインフラ・セキュリティサービス事業（ただし、本社管理部門、事業戦略室及び新規事業推進部に関する業務を除く）を承継しております。そのため、通期個別業績につきましては、第2四半期累計業績が、前回公表した予想数値を上回ったことを主要因として上記のとおり修正いたします。

3. 配当予想の修正について

(1) 2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想		6.00	12.00
今回発表予想		11.00 （普通配当6.00） （記念配当5.00）	17.00 （普通配当12.00） （記念配当5.00）
当期実績	6.00		
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	6.00	6.00	12.00

(2) 修正の理由

当社は、持株会社体制へ移行したことについて、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表し、2022年3月期の期末配当について、6円00銭の普通配当に加え、5円00銭の持株会社体制移行の記念配当を実施することといたしました。これにより、中間配当金を含めた当期の年間配当金は1株当たり17円00銭（うち中間配当金6円00銭）となる予定であります。

なお、期末配当につきましては、2022年6月開催予定の当社の株主総会の決議をもって正式に決定いたします。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上